

あやがわ



議会だより



待望のスマートインターチェンジ開始式

2008

NO. 8

平成20年4月20日

定例会のあらまし 2~3

委員会報告 4~7

一般質問に8人が登壇 8~11

編集後記 12

本格着工へ

83億3000万円(前年度比0.2%増)

3月定例会は、5日から19日までの15日間開催して閉会しました。開会初日の5日には議事の前に宮本議長、安藤議員に、長年にわたる自治功労に対する表彰状の伝達式がありました。その後、藤井町長の施政方針演説と、20年度一般会計予算など、40議案と報告1件の提案理由説明がありました。

町長は、合併して3年目を迎える予算編成にあたり「いきいきと笑顔あふれる定住の町」を目指し、町民が誇りと生きがいを持って暮らせるまちづくりをめざす。としたうえで総額83億3000万円の当初予算について、それぞれの施策を提案しました。

綾川町第一次総合振興計画にのっとり、住んでよかったといわれる町となるよう全力でまい進することを誓いました。次に、定例会に提案された40議案を、それぞれの委員会で審議することを了承して散会しました。

第2日の10日には、一般質問で8議員が登壇、それぞれの立場から町執行部の考えをたどりました(関連記事8、9、10、11頁)。総務常任委員会は11、12日、建設経済常任委員会は13日、厚生常任委員会は17日にそれぞれ開催しました。なお、総務常任委員会に付託された、第2号議案「綾川町立学校等施設使用条例の制定」に関しては協議の結果、執行部より議案取り下げの提案があり委員会で了承しました。そのほかの議案は委員会採決ですべて可決しました。

議会最終日の19日には、午前10時から本会議を再開して、総務常任委員会、建設経済常任委員会、厚生常任委員会にそれぞれ付託された40議案および追加提案された1議案を常任委員長が報告をして、賛成、反対討論の後採決の結果、全議案を原案通り可決して3月定例会を終了しました。

また、任期満了に伴う教育委員には、蓮井加代氏の再任に同意しました。今議会の傍聴は4名でした。

陶小学校大規模改造工事

歳入面は、主に町税30

億5907万円、地方交

費3億1925万円、教

育費13億3105万円な

配備。

公民館耐農工事などです。消防関係では小型動力付積載車を、計6分団に

付税21億5000万円、

別から民生費26億668

万円、衛生費6億263

教育関係では陶小学校

の大規模改造工事(耐震

繰入金5億4684万円

0万円、農林水産業費10

億5124万円、土木費

工事含)、中学校建築基

盤整備事業、商工会商品

(財政調整基金から)な

6億6828万円、消防

保健施設の本格着工と、

本・実施設計、羽床公民

館駐車場拡張工事、昭和

ど)です。

「綾川斎苑」整備工事が

「綾川斎苑」整備工事が

館駐車場拡張工事、昭和

券発行支援補助などです。

来春の開所にむけ 介護老人保健施設の

特別会計

◎町営バス運送事業

総額3725万円

歳出は運送事業費など。

歳入は、運賃収入388

2万円、県補助金95万円、

一般会計繰入金3248

万円。

◎国民健康保険

25億8850万円

歳出は保険給付費17億

6511万円、後期高齢

者支援金等2億3507

万円、介護納付金1億6

00万円など。

歳入は国民健康保険税

4億5670万円、前期

高齢者交付金6億円、一

般会計繰入金2億660

8万円、国庫支出金6億

2610万円など。

◎国民健康保険診療所

1億8858万円

歳出は診療所の管理運

営費1億86万円など。

歳入は診療収入1億2

854万円、介護サービ

ス収入1280万円、一

般会計繰入金4036万

円など。

◎老人保健

3億3902万円

歳出は医療諸費3億3

888万円。

歳入は交付金1億68

53万円、国庫支出金1

億23万円など。

◎後期高齢者医療

3億3364万円

歳出は後期高齢者医療

広域連合納付金3億33

59万円。

歳入は医療保険料2億

3287万円、一般会計

繰入金1億77万円など。

◎介護保険

25億7803万円

歳出は給付金17億90

90万円など。

歳入は保険料2億94

30万円、国庫支出金4

億7048万円、一般会

計繰入金4億7402万

円、町債5億円など。

◎火葬事業

2億7998万円

◎墓園事業

653万円

◎農業集落排水

964万円

◎下水道事業

6億7202万円

歳出は施設費3億27

91万円など。

歳入は使用料1億38

58万円、繰入金1億9

794万円、町債1億5

200万円など。

◎育英事業

983万円

◎国民健康保険陶病院

収益的収支

収入

14億569万円

支出

14億443万円

◎水道事業

収益的収支

収入

6億1683万円

支出

6億616万円

3025万円を増額、補正

し、補正前の予算と合わ

せると、87億4778万

円となりました。

◎町営バス

105万円を減額

◎国民健康保険

3544万円を増額

◎国民健康保険診療所

948万円を増額

◎老人保健

503万円を増額

◎介護保険

1億1086万円を増額

◎火葬事業

8551万円を増額

◎墓苑事業

1094万円を増額

◎下水道事業

611万円を増額

◎育英事業

88万円を増額

◎国民健康保険陶病院

収益的収支

収入2000万円の減額

支出3070万円の減額

◎水道事業

収益的収支

収入3800万円の増額

支出3203万円の増額

教育委員の任命同意

(再任)



蓮井 加代 氏(62才)
綾川町小野甲872番地2

寄付金の報告

育英事業資金として

○一金 10万円也

綾川町山田下 2841番地

山田 道伸 様

○一金 50万円也

綾川町羽床下 2218番地3

高田 シゲ 様

滝宮小学校図書購入費に

○一金 20万円也

綾川町滝宮

201番地1

竹下 和男 様

委員会報告

総務委員会

3/11・12

20年度一般会計予算

綾上・綾南中学校改築 基本・実施設計委託予算

3月定例会本会議にて付託された、平成20年度一般会計（総務委員会関係）予算、町営バス事業特別会計予算および平成19年度一般会計補正予算、並びに学校等施設使用条例案など11議案について審議しました。



綾上中学校

問 中学校改築に伴う基本設計並びに実施設計委託料の内容は。

答 2校ともに築後40年余が経過し、町第一次5カ年計画により、改築を予定している。改築に向けての設計委託料であり、優良債を活用し21年度から改築に取り組む。

20年度は陶小學校 耐震・大規模工事

問 陶小學校の耐震工事は、当初計画時の予定金額よりも多額に見積もられていないか。

答 耐震工事とともに大規模改修をする。加えて原材料の高騰により、工事が流動的でつかみにくい状況下にある。18・19年度に行った昭和和小・羽床小と同様な工種・工事を予定している。

調査結果を待ち協議 図書館建設設計委託

問 図書館整備について、

19年度に500万円予算化し、綾上支所および羽床小学校跡地を調査設計することであったが、結果が示されていない。今回、同費目で新たに2500万円を予算計上しているが、この内容は。

答 支所、羽床小は、19年度で調査を進めているが、結論を出すに至っていない。しかるべき時期に議会へ報告する。

増収対策を検討 バス停等に広告

問 町営バスの運賃収入380万円に対し、一般会計から3248万円繰り増収は図れないか。

答 町営バスの利用促進を図るとともに、バス停および車内広告による増収対策を検討したい。

学校等施設使用 条例提案先送り

問 町は、これまで学校等の施設使用について無料



バス停に広告を検討

開放していましたが、運動公園等との整合性を図るとして、使用料を徴収しようとする条例案が提出されました。

問 この条例制定による町への収入予定額は。

答 四月から使用料を徴収するには、提案の時期が遅いのでは。

有料化がスポーツ団体やクラブ組織等の活動や運営を圧迫し、生涯学習や健康保持活動、またスポーツ振興を妨げるのではないか。

答 収入額、約百万円を想定している。

これまでの使用例や体協などを通じ、関係団体には周知しているのでも理解いただけたと考えている。

特定の団体や使用目的による減免措置の条項も設けているが、各団体の運営を圧迫しないように検討したい。

◎審議の結果、委員会として、利用者に応分の負担を求めることに理解を示したうえで、県内市町の現状の調査、また町の類似施設使用料との整合性を考慮すること。実施にあたっては、十分な周知期間をとることなどの意見が出されました。

この意見に対し、執行部は提案を取り下げ再度検討する旨の答弁があり、委員会は了承しました。

新庁舎建設

現段階で構想なし

問 庁舎改修工事等実施設計費120万円の内容は。

答 庁舎が防災拠点となっていることから、先の耐震診断結果に基づき耐震補強および橋輝跡地の一体的利用を検討するものです。

問 庁舎は築後40年近く経過している。防災拠点として耐震工事を施すことは大切だが、耐用年数、合併特例債など優良債の活用等を考慮して、建替えることが得策ではないか。

答 今回は、防災拠点として庁舎を耐震改修するものであり、建替えについては総合的な判断が必要であり、現段階では新庁舎の建設は考えていない。その時には議会と協議する。

建設経済委員会

3/13

プレミアム付き商品券、商工会へ支援

問 商品券発行支援事業の内容は。

答 大型商業施設に対する地元事業者の支援と地元消費者へのサービスとして5%のプレミアムアツきの額面千円の商品券を商工会が発行し、その支援をする。4月の広報で町民への周知を図っていく。

地域産業の見直し

問 自立農家育成のため認定農業者の認定基準の年齢等の制限を見直しては。

答 認定農業者への町独自の助成措置との関係もあり、今後の検討課題です。

問 豚人工受精普及推進費200万円の根拠は。

答 19年度実績に基づいて計上している。

問 1000トン未満のため池対策について県の対策方針が示されたなか、町の取組みは。

答 町内1地区を対象にモデル事業として取り組む計画です。

問 高見峰の登山道改修工事の今後の計画は。

答 全長約900mのうち、700mはプラスチック製の階段工が完了。残り200mは、急傾斜部分が多く、現場にて工法を検討しながら施工し、併せて休憩所の設置をする。

問 里山再生事業の状況は。

答 竹林対策として、皆伐方法で、竹林の伐採を東分地区において地元と

森林組合の協力を得て実施している。

問 稲作文化伝承保存会補助金の内容は。

答 踊り子、早乙女、奉耕者の衣装更新費用です。

問 特産品開発プロジェクト支援事業は。

答 地元農産物を利用して特産品の開発および起業化への取組みをする、

生活研究グループ連絡協議会への支援助成である。

問 遊休農地解消対策事業は。

答 遊休農地を復旧し3年以上の利用権を設定して耕作する借手農家に対し、復旧経費として10アールあたり1万円の助成金を交付する。



竹林の伐採状況

下水道事業

問 下水道事業を進める中で、費用対効果。地形の条件等を反映した全体計画の見直しは。

答 全県域汚水処理構想等の中で、費用対効果について十分に検討しながら、地域に見合った整備手法に変更するなど、今後の全体計画の中に反映していきたい。

問 排水処理施設の使用料について、現状では不均衡が生じていると思われるので、見直してはどうか。

答 今後検討を加えていきたい。

水道会計の安定は

問 綾上地区の有収率が低い主な原因は何か。

答 漏水修繕箇所は、今から約20年から30年前に布設された塩ビ管が多い。

当時の配管工事は掘削した小石混じりの土で埋め戻しを行い、管廻りの

転圧不足等から管が破損、または不当沈下を起し、塩ビ管接合部の伸縮もあり、ソケット等のひび割れが多い。

今後、漏水調査を実施し、修繕・改善計画を作成して有収率の向上に努めたい。

問 入居状況が悪い羽床団地において、残り四戸の建築について設計費を予算化しているが、廃止用地の転売を含めた検討は出来ないのか。

答 入居状況及び社会状況を確認しながら適切な方法を議会とも協議して方針を決めてゆきたい。

問 柏原溪谷キャンプ場の用地の購入は。

答 用地の購入と借地での費用の比較検討をしたところ、借地の方が得策である。

問 淡水漁業振興事業費は。

答 アユ、ウナギ等の重要稚仔苗放流事業である



水環境の保全にも重要な役割

とともに水環境の保全にも重要な役割を果たしている。

永富池(水源地)の導水路

適宜巡回し、水路の清掃などの対応を図ってほしいと要望がありました。

厚生委員会

3/17

介護老人保健施設事業費に 平成20年度、7億円計上

平成19年度と20年度の2年かけて建設する、介護老人保健施設事業費7億345万円が計上されました。

問 県に対して建築確認許可申請を行っているが、許可が下りる時期は。

答 県の審査会で審議しており、近いうちに許可が下りる予定です。許可が出されたあと、手続上準備期間が必要なため、少しずつ増えていくが、できるだけ早く発注を行い、21年5月開設を目指



介護老人保健施設建設予定地

して取り組んでいきたい。
問 事業費7億円の内容は。

答 開設許可申請手数料28万円。管理委託料882万円。建築工事費として、5億7200万円。備品購入費に1億2148万円などを予算計上している。

問 施設整備計画は。

答 陶病院の西側に、鉄筋コンクリートづくり3階建て、建築面積2142㎡、延床面積4110㎡、建築物の高さは、増築部分で約17mを予定している。

施設整備に

2億5490万円

綾川斎苑

火葬場から出る黒煙や悪臭などで、老朽化が著しい火葬場施設整備費に、2億490万円が計上されました。

問 平成21年10月、稼働開始にむけて順調に進ん

でいるのか。

答 現在実施検討中で、施設計画では、既存施設による火葬業務を行いながら、平成20、21年度で施設整備を行う。

20年の春から造成解体工事、20年10月からは建築工事、火葬炉工事。21年10月に稼働開始を予定している。

年金から

国保税を大引き

問 国保税の納め方が変わり、65歳から74歳までの国保加入者に10月から「年金天引き」を予定しているが。

答 法律改正で、変わります。年額18万円以上の年金受給者は、原則として世帯主の年金から天引きを予定しています。世帯主が国保被保険者以外の人や、年金額が18万円未満の人については除くようにしている。



運動機能向上「はっするマッスル教室」

窓口負担が2割に

問 病院の窓口負担が高すぎて、病院に行けない人が増えている。

今年4月から、70歳から74歳までの自己負担を1割から2割に上げられるが。

答 国の施策で2割負担に変わるが、1年間負担が凍結され、実施時期は21年4月の予定。

75歳以上の

検診は無料

問 75歳以上の検診は法律で負担金が1割となっている。検診が受けにくくなるのでは。

答 町は、20年度1664万円計上し、検診負担金を無料とした。

臨時保育士の

退職者多い

問 保育所で臨時保育士の退職者が多いが、なぜか待遇面に問題がないのか。

答 退職理由は各人異なり、待遇面も他市町と比べて劣ることはないが、今後正規職員の採用や、待遇改善の検討、保育所の統廃合も含め、検討が必要。

問 滝宮保育所の一時保育の内容は。

答 保育所に入所していない児童で、生後6ヶ月以上、就学前の児童が対象。冠婚葬祭など、家庭で育児が一時的にできない人のために、4月より預かる。



一時保育を行なう滝宮保育所

いっばん質問

大谷 照美 議員

A **Q**
支出 18年までに8100万円
中国交流事業の費用は

近で世界に目を向け、ふれあいの機会となつてい
 る。交流都市間での相互
 理解を深めていき、今後
 とも、友好・協力関係を
 深め、発展するよう、各
 般に渡る交流を行って
 きたい。

問 平成7年5月、中国の新築市と友好事業を進めてきたが、中国と交流する時の、町の支出額と新築市側の支出額は、どのような結果になっているか。
答 今後、中国交流には、公金は使わないようにしてほしいが。
答 平成7年の交流を開始してから、18年までに8100万円を支出している。中国側の経費は、明らかではない。
 国際化が進展する現代社会にとって、住民が身



友好市町10周年記念大会（資料）

田辺 健次 議員

Q 町立図書館建設は
A 生涯学習センターとしての施設

問 第一次5ヶ年計画の中で、19年度用地買収、20年度建設設計、21年度図書館建設計画をしている。本年建設基本設計費は2500万円計上しているが、建設場所など未だ決定されていない。
答 現在明確に分かっている財源、起債について今日まで、積立している図書館整備基金額を示していただきたい。
支所又は旧羽床上小学



本庁舎東側（旧橋輝）

校跡地有効利用も十分考慮し、生涯学習センターの完成を図っていただきたい。
答 綾上支所、旧羽床上小学校跡地及び本庁舎東の旧橋輝跡の3ヶ所について、建設又は改修をした場合の規模経費、住民等の利便性、後の運営費など検討し、町民の生涯学習活動や社会教育関係団体の活動など、総合的に支援する拠点施設として場所の選択が重要である。
財源は3億円の図書館整備基金を当て、施設整備には多大の財源が必要と思われる。建設場所は本庁舎東の場所が最も適所と考えている。

山亀 英信 議員

A Q

体育館の使用料は中止を 運用面で減免を考える

問 合併して住民に親しまれる予算を作るのは、議員と町職員で、施設の赤字を毎年減少し、住民の負担を軽くするのが勤めだと思えます。

家庭で、子育て、台所、農作業と一日中忙しい主婦。

若い人の世話にならないうよう、健康、体力づくりをしている老人、体育館を借りスポーツ競技を楽しみにしている。

その人達から使用料をもらうのはどのように考えているのでしょうか。議員と町職員の給料を下げてでも、体育館の使用料は今ままでおりにしていただきたい。

答 町民の体力向上とスポーツの振興、ふれあい



カローリング交流会（善通寺市立体育館）

の場として学校等体育施設を使用することにより光熱水費等が発生しており、これら経費については町民の税金で補填されており、使用料徴収の運用面におきましては使用目的により減免措置も考慮していききたいと考えております。

安藤 利光 議員

Q

投票所の削減は弱者切り捨て

A

均衡や公平性を図ることが必要



次の衆議院選挙から廃止される予定の東分児童館投票所

問 投票所の削減が行われます。山間部では相当距離もあり、高齢者比率も高く、自分で手押し車を使っては行けない。

面積も考えず、有権者数だけで判断するのは、弱者切り捨てでは。

答 現在投票区は、綾南区域四、綾上区域九投票区あります。1投票区当たりの有権者数の最高投票区は4835人、最小投票区27人と差があり、

町の均衡や公平性を図ることが目的です。

投票所までの交通手段は、近隣者に協力をいただくようにしてほしい。

Q 家計を応援し、暖める予算に

A 商品券支援事業など多く行っている

問 町の予算編成にあたり、家計を応援し内需を少しでも暖める予算にすることが求められるのか。がどのように進めるのか。

答 予算編成は、第1次五ヶ年計画を軸にして進めます。今年度商工会が行う商品券支援事業に1000万円計上しており、

また、児童手当の支給、障害者福祉年金支給、犬猫不妊去勢手術補助など多く事業が直結している。

基金と町債は、19年度末で一般・特別会計を含め、約40億3000万円。町債残高は134億2000万円となっています。

松浦 正昭 議員

町財政への影響は

繰入金の縮減に努力

町民バス

問 昨年10月から旧綾上、

綾南のそれぞれ異なる委託形態を統一し、一本化を図った町民バスですが、路線の見直しによる利便性の向上は図られたか、また、乗車数の増減はどのようになっているのか。

一般会計からの繰入金が約3200万円を超えているが、町財政に影響を与えることはないのか。現行の一律100円の運賃を将来見直しすることはしないのか。

一部の自治体運営のバスでは「車内広告」、「停留所の広告」などで増収策を立てているところもあるようだが、綾川町では計画の予定はないのか。ノーマイカーデーなどを設定してバス利用の促進を図ることも必要ではないのか。

答 運行形態を一本化し、

旧綾上町と旧綾南町の路線を接続し運行改善をしました。路線間の乗換を利用すると、広い範囲での乗車が可能となっております。またバス停の新設、延伸などを行いました。利用人員は、改正をし



乗車率の向上が望まれる町民バス

た十月と改正前の九月を比較したときに増加となり、その後も増減しながら推移しています。

一般会計からの繰入金は、町財政に影響を与えないよう縮減に努力します。また、運賃については、交通機関としての役割を担うためにも、現行運賃を続けたいと思います。

現在、広告などの増収策を行っておりませんが、他の自治体の先進事例なども参考に、検討したいと考えています。

笹川 定義 議員

Q

府中湖に魚道が必要では

A

放流の継続と魚道を要望する

問 綾川河流域は、府中湖完成の昭和42年までは、

記憶にあるように、いろんな種類の魚、生物がたくさん生息し、河川浄化にも役立ち、住民は恩恵を受けてきました。支流にもたくさんいて、釣り、捕獲も楽しみ、食糧としてタンパク源になっていました。

ところが、府中湖完成後、魚類、生物は完全に遮断され遡上することができない死んだ綾川にな



堂谷川の魚道

り、健全な綾川に戻すために府中湖に魚道を設けるべきでは。

答 工業用水専用ダムとして、綾川河口から約9キロ近くの位置に建設された国内でも珍しいダムです。このダムの建設により、綾川の生態系、水質等の環境にも変化をもたらしてきたと認識です。

綾川流域の将来のためにも、ダム建設以前の生態系、環境に戻すための努力は大変重要と考えており、現在実施している稚仔苗放流事業を継続することの必要性も含め、魚道についても根気よく要望していきます。

村瀬 秀則 議員

畜産・酪農・農業緊急
支援対策は

A 国と町で支援を行う



酪農家は悲鳴!!

問 第一次産業を取り巻く情勢は厳しさを増し、さらに拍車をかけ昨年夏よりの原油高騰のありを受け、飼料価格が前年対比約20%上昇している。生産者は、このような中において限界を超えるコスト削減の努力をしているが、努力だけでは吸収できる範囲を超えており、平成20年度対策、また新たな遊休農地解消対策事業についてを問う。

答 純国内産飼料の自給率が25%に留まっている中、飼料価格高騰の影響を緩和するため、国の施策として「配合飼料価格安定基金制度」の発動。さらに、平成20年度において、飼料高騰に係る緊急対策として、1144億円及び、畜産物価各関連一般対策費合計で、1871億円の対策費が発表されました。また、遊休農地解消対策事業については、本町の120ヘクタールの遊休農地対策として、10アール当たり一万円を上限として町単独で支援を行います。



問 本年夏には町内にイオンが開店することにより、町は大きく変化すると思われる。しかし町内外より青少年が集まりや

すい場となり、諸問題の発生が危惧されるとあります。町内各小中学校の保護者会においてもこの事について心配されている。

このことを考えたとき、教育委員会としての対策とさらには地域貢献の一端として、県のガイドラインに沿ったイオン側への未然防止・早期発見に努めます。

しかし、町だけの補導体制では限界があるから、大規模店舗出店協議のなかに、県の青少年保護育成条例を遵守した店内の配置や運営になるよう要望しています。

河野 雅廣 議員

Q 商業施設の非行防止対策は各団体と協議、未然防止に全力

A

ほかにもこんな質問がありました

問 老健施設や中学校建設・図書館建設事業など今後の建設計画と有利な起債借入を具体的に、示して欲しい。

答 町五カ年計画にそって19年から23年までに合併特例債・過疎債を利用して事業をすすめる。

問 消防団員数が減少している。今後予想される地震などに備えるためにも増強を。

答 20年度から団員の定年を65歳にし、積極的に入団促進を図る。

問 徳島県三好市では、地域経済活性化策として、地元の木と人で作る家作りをしているが。

答 国、県の施策、森林組合の意見を踏まえて研究していきたい。



町村議会に長年在職し、議会の運営、地域の振興発展および住民福祉の向上に多大の貢献をされた町村議会議員を顕彰する自治功労者として、宮本議長、安藤議員が表彰されました。

◆全国町村議会議長会特別表彰
(香川県議長会会長)



宮本 勝利
議長

◆全国町村議会議長会表彰
(議員在職二十九年以上)



安藤 利光
議員

議会
日誌

- 1/23 厚生委員協議会 (施設訪問)
- 1/29 建設経済委員協議会 (現地踏査)
- 2/4 議会運営委員会
- 2/7 道路特定財源の暫定税率廃止に反対する香川県緊急大会
- 2/26 後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 3/5 議会運営委員会 本会議 議会全員協議会
- 3/10 本会議 広報委員会
- 3/11.12 総務常任委員会
- 3/13 建設経済委員協議会
- 3/17 厚生常任委員会
- 3/19 議会運営委員会 議会全員協議会 本会議

いっぺん使こうてみまい
高松自動車道
府中湖
スマートIC
平成20年3月23日15時 社会実験スタート
便利になります!
高松自動車道から出られる!高松自動車道へ入れる!
ETC車専用
一旦停止型
通勤にも便利
府中湖スマートインターチェンジ社会実験協議会
国土交通省、香川県、高松自動車道本部、国土交通省、国土交通省、国土交通省

スマートインターチェンジのパンフレット

あなたも、議会を傍聴してみませんか。
手続きは住所・氏名・年齢を記入するだけです。

3月定例会の傍聴者数は4名でした。
次の定例会は6月の予定です。

編集後記

「議会だより」8号をお届けします。今号は、20年度予算が主な内容になっています。

18年4月から6名の委員で発足した、今期広報委員の任期も今号の発行で終わりました。

議会と町民の橋渡しをする重要な役割を担っている「議会だより」、綾川町の年齢と同じ年を重ねてきたわけですが、町民の皆さんに、議会の動きを十分伝えることが出来たか、いささか心もとない気がしています。
「愛読いただきまして、本当にありがとうございます。次号からも、よろしく願っています。」

議会広報編集委員会

- 委員長 中西 一幸
- 副委員長 松浦 正昭
- 委員 山亀 英信
- 委員 長尾 進
- 委員 石井 和義
- 委員 安藤 利光